

A World with No Courage

ゆう き そんざい せ かい 勇気の存在しない世界

あるところに、スケアディーカシカスという^{くに}国がありました。その国では、きみょうな^{かんが}考^{ひろ}えが広まりました。この国の民は、ゆう^き勇^{じつこう}気とは実行するのがあまりにもむずかしい^{びとく}美德であり、ゆえに、^{くにじゅう}國中でその使用を禁止する^{しよう きんし}という決定を下^{かけてい}しました。



ゆう^き勇^ふ気は、もはや^{ひつよう}必要^{せんげん}であると宣言する！

さいしょ^{さいしょ}の^{たみ}うち、民は、もはやむずかしいことやこわいことはしなくていいんだと、^{おおよろこ}大喜びしました。「そりゃそうさ」と、民はその^{りくつ}理屈^{かた}を語りました。「何かとこわがってはいても、^{ゆう}勇^き気を奮^{ふる}い起こして何かをするよりはラクだよ。」

たみ^{たみ}は、まい^{まい}にち^{にち}ふつうにしていることにもゆう^{ゆう}気がいるんだという^{わす}ことを忘れていました。

しばらくの間、^{あいだ}物事^{ものごと}はとんとん^{びょうし}拍子^{すす}に進みました。けれどもそれは、^{りょうし}漁師^{りょうし}たちが漁^いに行くのをいやがる^{とき}時までのことでした。^{おおぜい}大勢^{じつ}の漁師^{およ}が、実は泳げないので、^{みず}水がこわいというのです。また、漁師たちは泳ぎを^{まな}学ぶのもいやがりました。学んでいる^{とちゅう}途中で^{おぼれる}おぼれるかもしれないと、しりごみし

たのです。



がっこう^{がっこう}に来る^く子供^{こども}たちも、だんだんと^へ減^{まな}ってきました。学^{まな}ぶのがむずかしい^{かもく}科目^{ぎのう}や技能^{べんきよう}は、どんどん勉強するのをやめていったからです。何だかんだ言っても、^{なん}結局^いのところ、^{あた}新しいことを学ぶのは^なチャレンジであり、そのため^いにはゆう^{ゆう}気^{ひつよう}が必要^{せんせい}なのです。先生^{せんせい}たちも、だんだんと^{おし}教えるのをやめていってしまいました。生徒^{せいと}たちが、教^せえようとしている^{かんしん}科目^もに関心^もを持たず学ぼうとしないのではないかと^{しんぱい}心配したからでした。

おまわりさんたちも、もう人々に^{ひとひと}法律^{ほうりつ}を守らせようとし^{まも}ないことにしました。悪者^{わるもの}を^お追いかけている^{とちゅう}途中で^{ケガ}ケガをするかもしれないからです。スケアディーカシカスの^{こくおう}国王^{こくおう}は、^{はんざい}犯罪^{おか}を犯した人^{さば}たちを^{きよ}裁^{ばつ}くことをこぼみしました。罰^{ばつ}すると、^し仕返^{かえ}しがこわいからです。王^{へいたい}の兵隊^{へいたい}たちも、^{じしょ}地所^{じしょ}を守^{まも}るのをやめることにしました。そのためには、^いこわい^い生き^い物^いがないか^{もの}探^{さが}さなくてはいけないからです。

^{くに}国^むが無^{ぼうび}防備^{ぼうび}になったため、^{まもなく}まもなく^{きょだい}巨大^{きょだい}な^{まも}トロール^{まも}たちがこの^{くに}国^{くに}にや^きって来^きました。スケアディーカシカスの^{じゅうみん}住^{じゅうみん}民^{みん}はこの^{くに}国^{くに}にや^きって来^きました。スケアディーカシカスの^{じゅうみん}住^{じゅうみん}民^{みん}はトロールをお^おそれ^そっていたので、^{みんな}みんな、^に国^にから逃^にげてし

おうこく しま
まいました。それで、スケアディーカシカス王国はお終いに
なりました。



みなさんはこのお話を^{はなし}読んで、^{ゆうき}勇気のいることをやめて
しまうなんて、そんなおろかな^{ひと}人はいないと、^{わら}笑い飛ばすで
しょう。けれども、^{ふる}勇気を奮い起こすか、^{よわき}弱気になってしまう
かの^{けつだん}決断にせまられたことは、だれにでもあるはずですよ。

たまに^{なに}何かを^{しんぱい}心配するのは、ごくふつうのことですよ。
わたしたちはだれでも、^の乗り越えなくてはならない心配にい
つかは^{ちよくめん}直面します。個人的な^{こじんてき}希望や^{なかま}仲間からの^{あつりよく}圧力にも
かかわらず、^{ゆうき}勇気をもって^{こうどう}行動しなければならぬ時^{とき}が来
るものです。けれども、^{しんぱいごと}心配事に直面するのをこぼんだスケ
アディーカシカスの^{ひと}人たちとちがって、わたしたちは、^{ただ}正しい
ことをし、^よ良いことをするには、おそれに^{ひつよう}直面し、^{ふる}勇気を奮
い立てる^た必要がしばしばあることに^き気づかなければなりません。もし^{ひつよう}勇気をもって行動するのをこぼむなら、わたした

じんせい わる しゅうかん おこな
ちの人生は、悪い習慣と悪い行いでいっぱいになってし
まうでしょう。

ゆうき しゅうがいぶつ ただ おこな けつ
勇氣は、障害物があっても正しい行いをするという決
断をすることです。そして勇氣は、^い生きがいのある人生を
もたらしてくれるでしょう。



かんが
考えてみよう：

きみ まいにち せいかつ まわ せ かい ゆうき たいせつ
君は、毎日の生活や周りの世界で、勇氣は大切なこと
だって、わかったかな？ ^{ただ}正しい行いをし、^よ良いことをす
るのをこわがっていたら、そしてだれも^だ勇氣を出さなかつ
たら、世界は^{わる}悪い習慣や^{しゅうかん}行いでいっぱいになってしまう
よね。